

山江村 “^{とき}時代の暦”

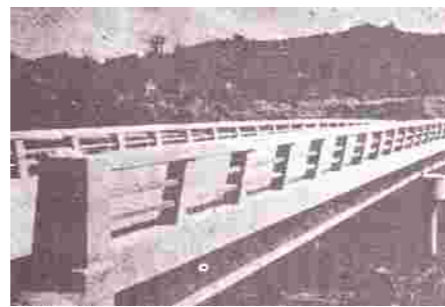
昭和46年 ニッシンシルクの工場誘致が決まる



昭和46年(1971年)は、戦後25年が立ち、急速な経済復興を果たし、まさに高度成長のピークの年でもあった。まちでは、「わたしの城下町」や「知床旅情」、「空に太陽がある限り」などが唄われ、テレビでは、「8時だよ!全員集合」が視聴率50%を稼いでいた。

6月17日には、沖縄返還協定の調印がなされ、翌年5月15日の沖縄県発足に向けての火ぶたが切られた。成田空港開設に向けては、反対派との激闘が続いており、この年は、2月と9月の2回にわたって公団による強制代執行が行われている。熊本市のネズミ講が強制捜査を受けたのが6月5日、7月1日環境庁発足、7月17日には江夏豊がプロ野球オールスター戦で九連続奪三振を記録した。東京・銀座にマクドナルドの一号店が開店したのも、この年の7月である。

山江村では、2月4日から5日にかけて、熊本大学の今西先生が温泉源の調査を実施され、温泉センター建設に向けてのスタートが切られた。同じく2月17日には古賀橋が竣工し、渡り初め式が行われた。4月30日には万江川に稚アユ4万5千匹を放流、6月12日山江村体育協会発足、7月11日、山江養魚場オープン等の行事が行われた。忘れられないのが、この年に大川内に自衛隊のヘリコプターが墜落したこと。この年は、7月3日に東亜国内航空の「ぼんだい号」が函館郊外に墜落、7月30日には、岩手県零石上空で全日空機と自衛隊機が衝突し、162人が死亡するなど飛行機事故が多かった年でもあった。



山江村にとって待望久しかったニッシンシルクの工場誘致が決まり、8月30日には県庁で進出協定が執り行われた。そして、12月18日には、建設起工式が行われた。

「時代の駅農園」本家本元の畑を造成

安心・安全な食材の提供を行うため、今年度から取り組み始めた「時代の駅農園」制度は、既に4



人の生産農家の方に認定書を発行し、事業のスタートを切っていますが、3月16日には、「かちやりの日」の行事として、時代の駅むらやくばの裏畑に野菜を植えるための畑作りを行ないました。

夕方からの作業に会員が駆けつけ、慣れた手つきで手際よい作業ぶりは、さすが経験豊かな人の成せるわざでした。

これから、この畑で採れる野菜も、「やまえのまんま」の食卓を彩ってくれるこ

とでしょう。皆さんお疲れ様でした。

終了後は恒例の誕生会で、一際ビールもおいしかったようです。

発行：NPO法人かちやリンクやまえ
〒868-0092 熊本県球磨郡山江村山田甲 1415
0966-35-7000 fax 0966-35-7001
email kachari.yamae@gmail.com

かちやり便り

第3号

新しいメニューができました

時代の駅むらやくば1階の「やまえのまんま」では、5月1日より新しいメニューを追加しました。日替わりランチ、タイカレーに加えて、ハンバーグ定食など、人気の高いメニューを揃え、皆様の健康づくりを応援します。

「やまえのまんま」へのご来店をお待ちしております。



営業時間 11:30 ~ 14:00

日替わりランチ
タイカレー
ハンバーグ定食
生姜焼き定食
旬の野菜入りカレー
季節の野菜てんこ盛り 等

夜の宴会も承ります(要予約)

「鉄道写真展」開催中 ~ギャラリー喫茶コーナー~

3月12日の九州新幹線全線開通を記念して、最新の新幹線と、昔懐かしいSLの写真を、山江村在住の岩本良一さんと竹本輝之さんのご協力で開催しています。

0系の新幹線からN700系の新幹線の資料写真もお楽しみ下さい。

忙しいひと時、お茶を飲みながら、しばし“鉄ちゃん”の時間をお楽しみ下さい。お待ちしております。



「手」「頭」「体」ついでに「肝臓」何でも使いましょう！「かちゃりの日」

～新かちゃりの日活動報告 Vol. 3～

年が明けた2011年も毎月「かちゃりの日」を開催しています。

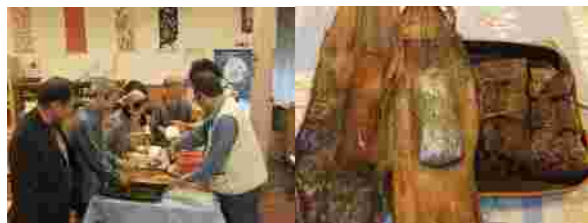


1月27日は、熊日新聞の宮原さんを講師にむかえ「ペーパーエコバッグ」づくりを行いました。通常は新聞紙や広告紙で作りますが、そこは「NPOかチャリンクやまえ」らしく、第2号で紹介した「山江の地図の包装紙」を使って製作しました。取っ手の部分やバッグの底を作るのが難しかったようですが、皆さん上手に作っていました。完成したバッグはお土産を入れる袋として活用されます。

2月の「かちゃりの日」は21日に開催し、内容は2回目の「時代の暦」制作のためのワークショップを行いました。山江村の記念日を更に充実するため、記憶をたどりながら意見を出し合い、また、今後のスケジュールを確認しました。8月までにはグラブリができるよう6月頃に第3回目のワークショップを行う計画です。



4月は、「アク巻き、チマキづくり」に挑戦しました。手慣れた方の指導で、あっという間においしいアク巻き、チマキが出来上がりました。



「かちゃりの日」の活動の後は、欠かさず誕生会を行い会員同志の交流を深めています。球磨弁講座あり、小話ありで毎回大変賑わいます。

これからも色々な活動を実践し、また、交流を深めたいと思いますので、皆さんもどうぞ気楽に参加してください。

「かチャリ」とは、協働の精神をもってお互いを助け合う、球磨地方の方言です。

「時代の駅農園」認定書授与

安心安全にこだわった健康応援づくり店を目指すため、「やまえのまんま」では、食材の仕入れにこだわっていますが、4月からは「時代の駅農園制度」を創設し、生鮮野菜等の生産に直接間接に関わっていくことにしました。4月26日には、「かちゃりの日」を利用して、横山理事長から4件の生産農家の方に認定書が授与されました。今後も、無農薬など安心安全に配慮してあること、鮮度が高いこと、季節感漂う旬のものであること、流通の経路がしっかりしていること、コスト的に問題がないこと、等をしっかりと確認しながら、喜ばれる旬の素材を提供していきたいと考えています。

皆様方も「時代の駅農園」始めませんか？



～ シリーズ*お店紹介コーナー ～

今回は山江村山田味園・役場前 ふぁいんぼでいさんです

球磨弁しか知らない紹介者は、恥じを忍んで聞いてみた。

ふぁいんぼでいの「ふぁいん」って何な？

それは「美しい」という意味で、車を最高に美しく仕上げたい、との気持ちで店名をふぁいんぼでいにされたそうです。

社長の山田敏明さんは、人吉市の有川自動車で15年程修行され、奥様の鶴子さんが山田一丸の出身と言う事もあり、平成4年12月、現在地に新築オープンされたそうです。

事業内容は、車の板金塗装がメインですが、他に新車、中古車販売、車検等も手がけておられます。特に板金塗装部門では、仕事が丁寧で仕上がりが抜群に美しいと大好評のようです。

ところで、当店の息子のような態度でバイク好きな面白い男がいますが、実は社長の息子ではなく「中竹裕二」といい、紹介者の息子なのです。「YTC」と言う、山江ツーリングクラブを作って、仲間と楽しんでいるようです。

当店スタッフより一言



当店では、中古の部品を使って財布に優しいお店、地域の皆様が寄りやすい笑顔の絶えない明るいお店づくりに心掛けています。尚、皆様が気楽にお立ち寄り頂けますように、**店名も片仮名から平仮名に変更**して皆様のご利用をお待ちしています。車のお化粧品はふぁいんぼでいにお任せ下さい。
お問い合わせは：ふぁいんぼでい・電話・22-7655まで

今回のお店紹介者はNPO会員&理事・中竹幸利でした

時代の駅むらやくばで初めての結婚披露宴

風薫る快晴の5月2日、ゴールデンウィークの真っ只中、時代の駅むらやくばで初の結婚披露宴が開催されました。



神主さんもどきの親戚の方の“かしこみーかしこみーもうす”の芸？も披露されるなど、終始なごやかなムードで、夜が更けるのも忘れるくらいの大変素晴らしい結婚披露宴でした。

新郎・新婦並びに両家のご多幸を心よりお祈り致します。

どうぞいつまでもお幸せに！（やまえのまんまスタッフ一同より）

